



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2016/2017



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water
街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語「みんなで繋ごう、奉仕の和」

1415号 2016/10/4

本日の卓話

米山学友会 会長
金 英奎(きん えいけい)氏
「日本の印象」
(ご紹介者: 糸長丈秀・米山奨学委員長)

～～前回の例会～～

「みかんと学生企業」
東京大学経済学部 4年 清原 雄太 氏



2014年1月「東大みかん愛好会」立上げた。当初は”炬燵でみかんを食べるサークル”だったが、日本のみかんの消費量が1973年対比77%減の状況(2008年)に直面し、“日本のみかん消費量を増やす”ことを理念に活動を始めた。

①話題を巻き起こす(コンテスト・サンプリング・メディア利用等) ②楽しみながら学ぶ(料理教室・食育出前授業開催等) ③全ての産地を応援する(自治体 企業 地域 NPO との連携等) 以上3つの方針で活動する中、2015年5月「株式会社みかん」を設立した。みかんのジャパンプランドの確立・生産地のサポートを目的に様々な課題に取り組み始めた。

現状課題として①情報・ノウハウを共有するネットワーク作り ②産地間の分断をなんとかして品種の囲い込みがあり、インターン制度を活用した学生の起業家育成プログラムを利用しながら具体的に展開していった。

具体的な取り組みとしては、「日本みかんサミット(8/27,28)」を企画し、川上(生産地)から川下(消費者)までオールジャパンで集まり、ワークショップや宣言文発表等の成果を挙げた。

今後は「みかんECサイト」の立ち上げ(本年11月予定)をはじめ、2年後の輸出戦略等 積極的展開を検討・実施していく予定。

第1461回例会報告

■ 9月27日例会プログラム

1. 点鐘
2. ロータリーソング「それでこそロータリー」
本日の歌「鉄道唱歌～東海道編～6番」
3. 米山功労者感謝状、ポール・ハリス・フェロー認証状の贈呈
4. 会長報告
5. 委員会報告
6. 卓話
7. 点鐘

■ 出席報告

9月27日出席者 37名
ビジター 2名
出席率 64%

9月20日出席者 37名
メーキャップ 9名 計46名

会員数 58名 出席対象者 55名
修正出席率 84%

■ ビジター(敬称略)

児玉 裕司(東京西)
足立 勲一郎(東京南)

★米山功労者感謝状、ポール・ハリス・フェロー認証状の贈呈(松井 秀文 会員)





ニコニコボックス

.....

中根 正紀 会員 先週、2人目の内孫が生まれました。
姫様です。

次回(10月)例会の予定

- 10月11日(火) 祝日振替休会です
- 10月18日(火)
公益財団法人渋沢栄一記念財団
主幹(研究) 木村 昌人 氏
(青木芳郎会員ご紹介)
演題「未定」
- 10月25日(火)
慶応義塾大学 法学部
教授 フィリップ・オッペン 氏
(内海基二会員ご紹介)
演題「未定」

ふれあいの場

○会長報告(長尾会長)

9/20(火) 東京レインボーロータリークラブとの合同例会(大槻ガバナー公式訪問)を前に、午前11時より大槻ガバナーとの会合を行いました。先ず、ジョン F ジャーム会長が掲げた「人類に奉仕するロータリー」のテーマを踏まえ、第2750地区の「奉仕の哲学を実施しよう」の運営方針を確認しました。そして、当クラブ創立以来の精神である誇り高きクラブを目指して「1に親睦、2に親睦」を合言葉として、特色ある和気藹々とした親睦活動、奉仕活動をクラブの柱としてクラブ運営をしている様子を十分にご理解頂きました。大槻ガバナーからは、2017年6月10日～14日開催予定の「ロータリー国際大会・アトランタ大会」への沢山の登録依頼がありました。

○幹事報告(上田幹事)

東京三鷹RC創立50周年記念事業の1つとして国際基督教大学オルガンコンサートが開催されます。11月26日(土)で登録料は1万円です。そのうち3000円がポリオに寄付されるそうです。

皆様のテーブルにフライヤーを配布しております。ぜひご参加ください。



「花・ジェランタ」長野 洋 会員 作



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F
TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

会報委員会 委員長 高橋秀一郎 副委員長 伊賀大祐 委員 富岡洋一 中井隆三 福本正勝 関 隆利